

柏崎市立比角小学校 沿革

明治	5年	星野孝太郎氏、村中の有志と「盍簪舎」(こうしんしゃ)を興す。
	7年	創立(2月1日)
	36年	旧校地に校舎建築―「べんがら学校」と言われる。(児童数 269名)
大正	7年	学校図書館開設―「秀苗文庫」と名づけられる。
	8年	第1回総合展覧会開催―自由画教育始まる。
	8年	校章制定、校歌制定、校旗新調 6月1日を創立記念日と定める。
昭和	4年	新校舎竣工 べんがら学校消滅。(児童数 641名)
	16年	国民学校令実施に伴い「比角国民学校」に改称。(児童数 899名)
	22年	学校教育施行に伴い「柏崎市立比角小学校」に改称。(児童数 1,081名)
	23年	他に先がけて新教科社会科の研究実践。(コアカリキュラムの実践)
	32年	市内第1号のプール新設。(15M×10M)
	33年	校舎極度に狭隘。児童数最高になる。(児童数 1,470名)
	49年	創立100周年記念事業実施―記念式典、記念誌刊行、学校後援会の結成。
	55年	文部省・県第25年次研究指定校として表彰―体育。
	59年	創立110周年記念事業実施―児童版「比角校ものがたり」刊行。
	62年	新校舎完成・移転―4月入校式 6月竣工式 8月プール完成。
	63年	県小学校教育研究会指定、音楽科教育研究発表会開催、グラウンド完成。
平成	3年	子どもの遊び場「北斗ランド」構想の具現化。
	4年	いきいきスクールプロジェクト推進事業・市福祉協力校の指定(4～6年度)
	5年	指導方法改善事業(TT)の指定
	6年	創立120周年事業実施・学力向上研究実践校指定(6～7年度)
	7年	県学視研指定研究(7～8年度)
	8年	いきいきスクールステップアップ運動事業指定(8～10年度)
	9年	授業研修協力校の指定(9～10年度)
	10年	学力向上研究実践校指定(10～11年度)
	11年	チャレンジ21教育推進事業指定(平成12年度継続)
	12年	県小教研指定教育課程研究会開催
	13年	チャレンジ21教育推進事業指定(3年次)
	14年	やる気元気総合的学習の時間支援事業・豊かな体験活動推進事業指定
	15年	『感動！学校かがやきプラン創造事業』指定
	16年	学校創立130周年記念事業実施(11月6日:記念式典、校旗新調)
	18年	『感動！学校かがやきプラン創造事業』指定(情報教育)
	19年	新校舎移転20周年
	19年	中越沖地震を体験する
	22年	県小教研・柏刈学校研指定道徳教育研究発表会
	22年	東日本大震災に伴う被災児童転入
	26年	学校創立140周年記念事業実施
26年	グラウンド改修工事	